

# 相野谷中だより

紀宝町立相野谷中学校発行  
令和3年 3月25日  
第 16号

## 卒業証書を授与しました

3月8日(月)に第74回相野谷中学校卒業証書授与式を行い、5名の卒業生に卒業証書が渡されました。

コロナ禍のため、生徒・保護者・職員のみでの式になり、内容も例年とは少し違う形になりましたが、在校生の送辞・卒業生の答辞とも素晴らしい内容で感動する式になりました。

在校生代表の尾子あいさんは、卒業生との思い出を語り「憧れであり、その背中を必死で追っていたこと」「先輩方のように皆に優しく、みんなと笑いあえる頼もしくてかっこいい先輩になりたい」「先輩たちの楽しむときは楽しみ、やるときはやるという姿を引き継いでこれからの相野谷中学校を大切にしていきたい」との誓いの言葉を送りました。

卒業生を代表して、芝倅希さん、梁村瞳子さんが3年間の思い出を語り、そこから学んだこと、地域へのお礼の言葉、家族への感謝、新しい世界への決意等が答辞として伝えられました。在校生には「ソーランや駅伝など私たちや、先輩達がつないできた伝統を皆の力で守っていきましょう。応援しています。」とエールを送っていました。

雨天のため、最後の花道は校舎内で行われましたが、在校生との別れを惜しみ、いつまでも話をしている姿がありました。

卒業生の皆さん。夢と希望・目標を持ち、未来に力強く羽ばたいてください。



地域の皆さまへ 答辞の中で語られた言葉の一部を紹介します。

餅つき体験は、地域の人たちと交流を深めることのできるいい一日でした。地域の人たちが温かく私たちを迎えてくださり、餅つきや郷土料理の作り方をやさしく教えてくださいました。私たちはそのお礼に、振り込め詐欺でだまされないようにと、自分たちで考えた寸劇をしました。みなさん、とても真剣に見てくださったことがうれしかったです。

地域のみなさんには、私たちが生活しやすいように、校庭の草を刈ってくれたり、行事や授業のお手伝いをしてくれたり、寒い中、駅伝の声援を送ってくれたり、いつも学校を気にかけて、私たちのことを応援していただきました。

地域のみなさんにも感謝の気持ちでいっぱいです。

## 京城跡フィールドワークを行いました

3月15日(月)に全校生徒で学校の横にある京城跡の学習を行いました。

多目的ホールで、京城跡の歴史や概要について学習した後、京城跡保存会の寺尾邦義さん、紀宝町教育委員会の竹鼻康さんの案内でフィールドワークを行いました。

敵の襲撃にそなえるための曲輪や堀切、石垣について説明を受けながら見学しました。また、城の入り口である虎口が枡形になっていて敵を食い止めるとともに、攻撃できるようになっているなど、現地を見ながら説明を受けました。

城跡は現在も少しずつ整備がされていて、最近発見された堀や石垣も見ることができました。

生徒は、相野谷地区に大きな城跡があったことや、堀切などいくつもある防御設備に驚きを感じていました。

### 生徒の感想

- ・こんな近い所に城跡があることを知らなくて驚きました。京城跡には、石垣がまだ残っていたり、曲輪、虎口、堀切など僕が知らないことがあって楽しかったです。他には、上から見た相野谷の景色は、とてもきれいだったので、相野谷はやっぴりのどかで空気がきれいでとても素晴らしい町なんだなあと思いました。
- ・自分たちの地域に大きな城跡があるとは思いませんでした。寺尾さんや竹鼻さんの話を聞いて、いろいろな事が初めて分かった。これから地域の昔の話や、建物についても、深くかかわり、いろいろなお話を知っていききたい。登ってみると景色が見られたり、この場所でどんな事があったのかよく分かった。

## 南勢地区中学生軟式野球大会に出場しました

3月20日(土)に三重県南勢地区中学生軟式野球大会が行われ、矢渕中学校との合同チームで田中楓さんが出場しました。この大会は南勢地区の各地区の代表8校で戦い、矢渕・相野谷中の合同チームは、12月に行われた地区新人戦で優勝し、出場権を得ました。1回戦、殿町中学校と対戦し、田中楓さんは5番センターで先発出場し、4回からはピッチャーとして登板もしました。

緊張感のあるとてもいい試合でしたが、3対4で惜敗しました。

4月には、次の大会があります。今回の経験をもとに頑張ってもらいたいと思います。



## 3月の生徒の活動

### 生徒会（3年生を送る会）

3月1日(月)に、生徒会が企画・運営し「3年生を送る会」が行われました。生徒会長から「3年生とこの学校で行う最後の行事となります。わずかな時間ですが、3年生と最高の思い出を作りましょう。」とあいさつがあり、その後、鬼ごっこ・バレーボール・バトミントンの3種目を行いました。

バトミントンは総当たり戦を行い、生徒全員が対戦することができていました。最後に、3年生一人ひとりに在校生からのメッセージを書いた色紙を渡しました。



### 1年生（地域学習）

地域学習の一環として、3月16日(火) 天気に恵まれたなか、1年生12人は、世界遺産熊野古道 松本峠の散策に出かけました。

この日を楽しみにしていた生徒も多く、みんなで楽しい時間を過ごすことができました。

目の前に広がる七里御浜に「うわー！」とみんな興奮し、疲れもどこかに飛んでいくような山頂からの絶景でした。



### （出前授業）

3月16日(火) 地域学習を終えた午後から、三重県埋蔵文化財センターの職員3人の方を講師に迎え、出前授業として『火起こし・弓矢体験』、『鵜殿西遺跡についての講話・出土品の展示』をしていただきました。

「難しい!」「こんなにしんどいん?」「これ触ってもいいんですか?」など、普段できない体験とあって、生徒はみんな興味をもって参加することができました。

昔の生活体験を通して、人々の生活の様子が道具とともに移り変わってきたことを知り、その中で生まれてきた知恵や工夫、その願いを知るよいきっかけとすることができました。



### 2年生（平和学習）

3月16日(火) 総合学習の時間を使って平和学習を行いました。中田重顕さんから沖縄の地上戦のお話を伺い、命の大切さを学びました。生き延びるより死を選ぶのが当たり前とされた時代。命が大切だと言えなかった悲しみの時代。私たちは、これからどんな未来を作っていけばよいかをしっかりと考えた時間となりました。

授業後の生徒の感想を紹介します。

- ・むかしは自分の命より天皇のためお国のためのほうが大事という考え方がありえないと思った。降参すれば助けてくれたのに捕虜になるのが嫌でたくさんの方が死んだことが残念だ。命がもったいない。
- ・自分の命より兵隊のご飯を守らなければ怒られるからご飯を安全なところにおいてから命を守らなければならないってひどい。
- ・怪我をしても、他の人を優先したり、毒薬を飲まされたり、治療を自由に受けられないためになくなった人は多いのだろうなと思いました。
- ・戦争を実際に体験していないけど戦争の大変さ、つらさを勉強し、学んで改めてしてはいけないと思った。今あたり前に生きている日々、大事に過ごそうと思った。

### 4月の主な行事予定

※変更になる場合があります。

4月	6日	火	始業式、着任式
	7日	水	入学式 13:30~ 2・3年生給食開始
	8日	木	1年生給食開始
	16日	金	育友会役員会
	17日	土	野球春季大会
	18日	日	野球春季大会（17日の予備日）
	23日	金	育友会総会
	24日	土	野球春季大会 ソフトテニス南牟婁予選団体
	25日	日	野球春季大会（予備日） ソフトテニス南牟婁予選団体（予備日）



### 保護者の皆さまへ

本日、修了式を迎えることができました。今年度は、コロナ禍の中、再度の臨時休業や夏休みの短縮、毎朝の健康観察等、たくさんの新たな取り組みをお願いした1年でした。

保護者の皆さまには、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただきありがとうございました。

今年度を振り返り、よりよい学校づくりを目指してまいりますので、来年度もご支援のほどよろしくお願いいたします。